

ランチ会で「着物の着付けイベント」を開催

11月10日、国際交流センターにて、成田ユネスコ協会婦人部の皆様ご協力のもと、第5回ランチ会として、「着物の着付けイベント」を開催しました。実際に結婚式で使用された着物が用意され、中にはかなり高価なものも含まれていました。女性には赤、ピンク、橙、緑などの振袖が用意され、本人と相談しながら似合う色を選んでいました。男性は黒の紋付き袴を試着し、日本人顔負けの堂々とした着こなしを披露していました。初めて和装に身を包んだ留学生や外国人教員は、皆うれしそうに写真を撮っていました。来日して間もない留学生も多く参加し、日本の文化に積極的に触れている姿が印象的でした。



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学